

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：健康増進対策費

事業名 清流の国ぎふ健康経営推進事業

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 保健医療課 健康増進係 電話番号：058-272-1111 (内 2539)

E-mail：c11223@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 9,581 千円 (前年度予算額：7,400 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	7,400	0	0	0	0	0	0	0	7,400
要求額	9,581	0	0	0	0	0	0	0	9,581
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

健康増進法第8条の規定に基づく岐阜県健康増進計画として「第3次ヘルスプランぎふ21 (計画期間平成30～35年度)」を策定し、生活習慣病の発症予防と重症化予防に重点をおいた県民の健康づくり対策を推進する。

本県の「平均寿命」は、平成22年において男性は79.92歳 (全国11位)、女性が86.26歳 (全国29位) であり、また「健康寿命」が平成25年において、男性71.44歳 (全国19位)、女性74.83歳 (全国12位) となっている。

さらに「習慣的に運動する人の増加 (成人)」は、平成28年度において20～64歳男性は23.0%、20～64歳女性は17.8%となっている。

健康寿命と平均寿命の乖離は、不健康な期間の拡大を意味し、医療費の増大、個人の生活の質の低下が懸念される。このため、自主的な健康づくり活動を促し、検診の受診、生活習慣病の早期発見・治療により、健康寿命を延伸させる必要がある。

健康づくりは、壮年期から取組、継続して取り組むことが重要であるため、企業に焦点をあて、健康づくり応援事業を実施する。

(2) 事業内容

企業が従業員の健康を経営資源と捉え、従業員の健康づくりの重要性の認識

を高めるようにするため、企業が「清流の国ぎふ健康経営宣言」をして健康づくりの取組み目標を定め、従業員の健康づくり支援を行う。

- ・ 県及び保健所からの栄養士、保健師の派遣
- ・ 企業担当者への研修
- ・ 講師派遣による運動教室の開催
- ・ 優れた取組みを行う企業の表彰、事例紹介

(3) 県負担・補助率の考え方

国が策定した「健康日本21」と都道府県健康増進計画である「ヘルスプランぎふ21」は連動しており、健康寿命の延伸、生活の質の向上等という目的を達成するため県で事業展開を行う。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	176	講師報償費、委託プロポーザル評価会議委員報償費
旅費	119	業務旅費、費用弁償、委託プロポーザル評価会議委員旅費
需用費	264	消耗品
役務費	105	郵便代
委託料	8,587	表彰企業PR事業委託、講師派遣事業委託
使用料	150	式典会場、研修会会場使用料
備品購入費	180	教育教材の購入
合計	9,581	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

・ 健康増進法第8条に基づく都道府県健康増進計画である「第3次ヘルスプランぎふ21」

(2) 国・他県の状況

・ 国は健康日本21（第2次）、都道府県は各都道府県健康増進計画を策定。

(3) 後年度の財政負担

・ 県計画の推進を図るため、継続実施が必要である。

(4) 事業主体及びその妥当性

・ 県計画に基づき県が主体となって実施することが妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 社会人が多くの時間を過ごす職場での健康づくりの取組みを支援し、優良な取組等を表彰することにより、健康づくりに取組む企業を増やす。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R30)	R2 年度 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 (R4)	達成率
宣言企業数	0 社	352 社	400 社	500 社	500 社	70.4%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ぎふ企業健康リーダー研修会の開催 1 回 ・清流の国ぎふ健康経営優良企業 2021 表彰 4 社 ・「ぎふ健康推進室【岐阜県公式】twitter/YouTube」を開設し、健康情報や優良企業の取組内容の広報を拡大 ・協定企業を通じた事業の周知
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和 5 年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和 6 年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
<p>(評価) 3</p>	<p>成長戦略に健康経営の普及、健康投資の促進が明文化されている。また、新型コロナウイルスの感染拡大による健康意識の高まり、人口減少による人手不足など、企業による健康経営の必要性は依然高く、事業を通じた支援が必要である。</p>
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
<p>(評価) 2</p>	<p>令和2年度のみで、100社以上の宣言があり単年度目標を達成した。</p>
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
<p>(評価) 2</p>	<p>連携協定企業等の協力のもと、事業周知を図る。また、保健所等との連携や、「取組状況報告書」提出形式の見直しなど、企業の健康経営の状況把握を図る。</p>

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・企業の健康づくりを継続的に支援するため、事業や他社の優良な取組みの積極的な周知が必要。 ・新型コロナウイルスの影響で運動不足を感じる人が増加し、個人の運動習慣の定着が必要とされているが、企業での運動に関する取組みはまだ少なく県からの支援が必要。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、優良な取組みを行った企業を表彰し、県内企業の質向上のため取組み内容を積極的に周知し、表彰企業に対するインセンティブを高める。 ・令和3年度に実施した「働く世代の健康増進事業」の内容を取り込み、支援を続けることで、企業から従業員への運動機会の提供を促す。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	